



広報

かがみん

2006年

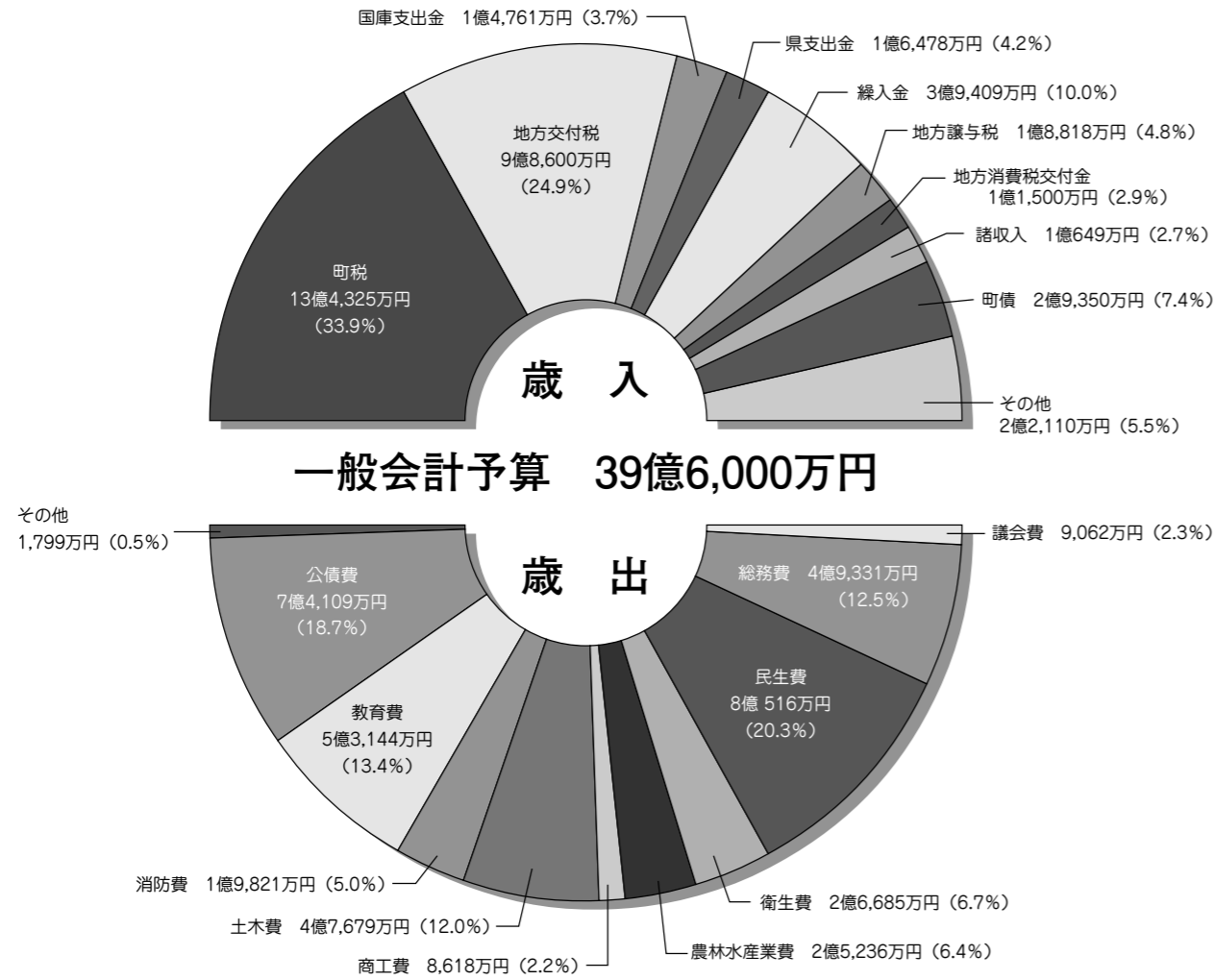
4

No.542



咲くグリーンロード

一般会計予算 39億6,000万円の内訳



平成18年度 当初予算が決まりました 77億1,103万円(一般会計・特別会計)

平成18年度の鏡石町当初予算が3月定例議会において議決されました。議決された一般会計と特別会計の予算総額は、77億1,103万円(前年度比1億423万円(1.3%)の減となりました。



鏡石町長 木 賊 政 雄

平成18年度 予算編成にあたって

平成18年度の予算編成にあたっては、5年目となる第4次総合計画の基本理念である「共に生き 共につくる 牧場の朝のまち 鏡石」の実現に向け、「快適空間づくり」「元気づくり」「活力づくり」「人づくり」「地域づくり」の5つの柱を軸に、各種事業の重点的・効果的な配分に努め、一般会計予算の総額では、39億6,000万円と前年度比0.5%の減額予算となりました。

この予算編成の背景には、平成17年度末の国と地方の長期債務残高が、774兆円を越すことが予想されているため、国は、「快速空間づくり」「元気づくり」「活力づくり」「人づくり」「地域づくり」の5つの柱を軸に、各種事業の重点的・効果的な配分に努め、一般会計予算の総額では、39億6,000万円と前年度比0.5%の減額予算となりました。

地方の権限と責任を大幅に拡大するという方針のもと、国庫補助金の削減、地方交付税の制度見直し、国から地方への税源移譲を含む税源配分の在り方を三位一体改革によって、国主導で進めており地方財政は大変厳しい状況にあります。

一方、歳出面においては、行政改革実施計画により、徹底した事務事業の見直しをはじめ、第4次総合計画の確実かつ着実な推進を図るべく配慮したところであります。

また、時代の要請である電子自治体の形成については、平成14年度に整備した地域イントラネットを活用したIT新時代にふさわしい新たな視点に立ったまちづくりを進めるための予算措置を行ったところであり、町民が幸せを実感できるまちづくりを着実に進めたいと思います。

町の予算のしくみ

町の予算は、一般会計、特別会計、企業会計の3つに分けられます。その内、一般会計は、町行政運営の基本的な経費を計上している会計。福祉や教育、建設など町の事業の大部分をまかっています。

特別会計は、一般会計と切離して、独立した経理で行う会計のことで、町では、老人保健特別会計など9つの会計が設置されています。

企業会計は、水道事業など、その事業で得られる収入で経費をまかっていく、独立採算を原則とした会計のことです。

各会計当初予算

会計区分	本年度	前年度	比較	増減率(%)	
一般会計	39億6,000万円	39億8,000万円	△2,000万円	△0.5	
国民健康保険特別会計	11億3,341万円	11億4,098万円	△757万円	△0.7	
老人保健特別会計	10億1,758万円	10億2,713万円	△955万円	△0.9	
介護保険特別会計	5億6,609万円	4億3,300万円	1億3,309万円	30.7	
土地取得事業特別会計	5,553万円	5,747万円	△194万円	△3.4	
工業団地事業特別会計	5,511万円	2億6,391万円	△2億880万円	△79.1	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	2,681万円	1,300万円	1,381万円	106.3	
公共下水道事業特別会計	4億8,100万円	4億7,200万円	900万円	1.9	
農業集落排水事業特別会計	6,500万円	6,300万円	200万円	3.2	
育英資金貸付費特別会計	1,308万円	1,188万円	120万円	10.1	
小計	73億7,361万円	74億6,237万円	△8,876万円	△1.2	
上水道事業会計	収益的	2億2,741万円	2億2,684万円	57万円	0.3
	資本的	1億1,001万円	1億2,605万円	△1,604万円	△12.7
	計	3億3,742万円	3億5,289万円	△1,547万円	△4.4
合計	77億1,103万円	78億1,526万円	△1億423万円	△1.3	

4月から 路線バスダイヤ改正 一部路線統廃合

通勤・通学や通院、買い物など私たちの生活に身近な交通手段として、長年利用されてきた路線バス。今、その路線バスの利用者が減少の一途をたどり、存続するか、廃止するかの議論が必要になってきます。利用者の減少の原因を見ると、マイカーの普及のほか、少子化により、児童数が減少したことなどが考えられ、町の財政負担額も年々大幅に増加しているのも現状です。



4月からは7路線の運行に

**須賀川・白河線廃止
代替は成田線**
町内を走るバス路線は、これまで、福島交通が8路線を運行していましたが、3月

末で「須賀川・白河線」が廃止され4月からは7路線の運行となります。町では、「須賀川・白河線」の廃止に伴う代替えとして「成田線」を久米石経由による運行を行うよう要請し、4月から下表のとおりダイヤで運行されます。新バスダイヤでは、これまでの成田線の運行本数を2本増やし6便とするもので、これまで以上に利用者の利便が図られるものと期待されています。

始発	東部工業団地	成田	第二小学校	久米石	第一小学校	蒲之沢	須賀川駅前
①	7:30	7:33	7:39	7:51	7:56	8:05	8:17
②	7:50	7:53	7:59	8:11	8:16	8:25	8:37
③	9:35	9:38	9:44	9:56	10:01	10:10	10:22
④	13:20	13:23	13:29	13:41	13:46	13:55	14:07
⑤	15:40	15:43	15:49	16:01	16:06	16:15	16:27
⑥	16:40	16:43	16:49	17:01	17:06	17:15	17:27
始発	須賀川駅前	蒲之沢	第一小学校	久米石	第二小学校	成田	東部工業団地
①	6:50	7:04	7:11	7:17	7:29	7:35	7:38
②	8:30	8:44	8:51	8:57	9:09	9:15	9:18
③	12:20	12:34	12:41	12:47	12:59	13:05	13:08
④	14:40	14:54	15:01	15:07	15:19	15:25	15:28
⑤	15:40	15:54	16:01	16:07	16:19	16:25	16:28
⑥	17:25	17:39	17:46	17:52	18:04	18:10	18:13

平成18年度予算の主な事業内容

快適空間づくり＝都市機能の整備

- 高久田一貫線道路改良事業 9,200万円
- 鏡田499号・40号線道路改良事業 3,200万円
- 町内一円の生活関連道路・排水路整備 2,890万円
- 生活環境の整備に向けた下水道事業 1億5,306万円
- 駅東第1土地区画整理事業の推進 2,094万円
- スマートIC調査事業 10万円
- 上水道第4次拡張事業計画見直し 315万円
- 美しいまちづくり推進・保健委員会活動 354万円
- ごみ分別収集事業・一般廃棄物処理事業 7,782万円

元気づくり＝保健福祉の充実

- 介護サービス等保険給付事業 5億6,609万円
- 健康診査、教育、相談、機能訓練事業 4,199万円
- 在宅高齢者福祉サービス事業等 7,651万円
- 子育て支援・保育所・放課後児童クラブ・つどいの広場事業等 2億6,057万円
- 障害者自立事業による福祉サービス 8,207万円

活力づくり＝産業の振興・地域整備

- 果樹野菜振興事業等 216万円
- 成田ほ場整備事業の推進 8,296万円
- 豊田・小栗山地区道路改良事業 3,100万円
- 企業誘致奨励金交付・企業誘致推進 952万円
- 商工会運営補助及び制度資金利子補給 1,580万円

人づくり＝教育・文化の向上

- 第一小学校体育館改築推進事業 2,801万円
- 特色ある学校づくり推進事業 412万円
- 国際理解教育推進事業 1,930万円
- 子育て支援事業 448万円
- 社会教育、社会体育団体支援事業 1,357万円

地域づくり＝町民総参加

- 街頭犯罪抑止対策と地域安全活動の推進 301万円
- 行政組織機構改革と財政の確立、庁内LAN活用 856万円
- 地域イントラネット活用と各種機器保守 1,620万円
- 地域振興イベント事業 360万円
- フローラのまちづくり事業 50万円
- 一般コミュニティ助成事業 210万円
- 広報かがみいしの発行 565万円



改築が待たれる鏡石一小体育館

平成18年度予算の主な事業

町では、今年度も、第4次総合計画で策定した5本柱「快適空間づくり」「元気づくり」「活力づくり」「人づくり」「地域づくり」のもと次のような主要事業を展開し魅力ある町づくりを進めていきます。

快適空間づくり

都市機能の整備に 4億1151万円

地域のみなさんが使いやすい道路にするため、高久田一貫線道路の改良工事を実施いたします。また、住みよい生活環境を実現するため下水道を整備します。

元気づくり

保健福祉の充実に 10億2723万円

高齢者が元気に生きがいを持って、自立した生活を送れるように、第3期(平成18年度から20年度)介護保険事業計画に基づき介護サービスを提供します。そのほか、子育て中の母親の仲間づくりの場として「つ

活力づくり

産業の振興・地域整備に 1億4144万円

田んぼの区画を整理し農作業をしやすいとするとともに、農地をまとめることによりより効率的に農業ができるように、成田地区ほ場整備事業を実施します。

人づくり

教育・文化の向上に 6948万円

鏡石第一小学校体育館が昭和36年に建築されて以降44年が経過し老朽化が進んでいるため改築いたします。また、共働き世帯の子育て支援のため、鏡石幼稚園で預かり保育を実施いたします。

地域づくり

町民総参加に 3962万円

犯罪のない安全・安心の町づくりを推進するため、町防犯協会の活動を支援し、車上狙いなどの街頭犯罪を防ぎます。また、鏡石駅周辺の防犯

その他の議決事項

3月の町議会定例会において、平成18年度当初予算以外で議決された主なものをお知らせいたします。

- ◆岩瀬地方町村障害程度区分審査会の設置
平成18年4月から実施される、障害者自立支援法の審査・判定業務を天栄村と共同で処理するための規約が定められ岩瀬地方町村障害程度区分等審査会を設置することが決まりました。この審査会では、障害者自立支援法で規定された審査・判定業務を行うこととなります。

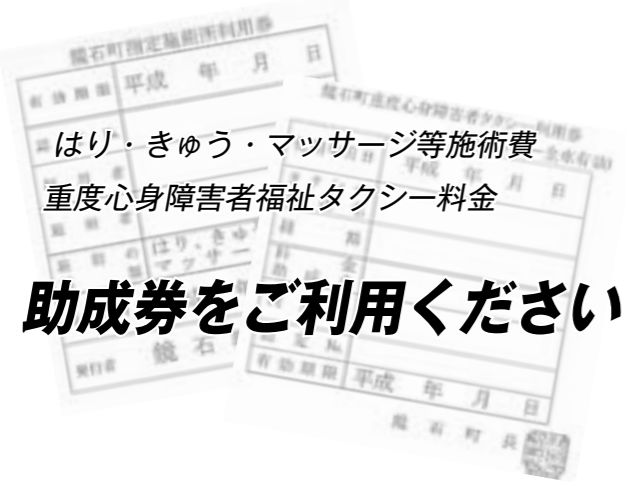
◆鏡石町介護保険条例の一部改正
第3期介護保険計画(平成18年度～20年度)に基づき、4月からの介護保険料の額が改正されました。

◆鏡石町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の制定
指定管理者の指定の手続等に関する規定を定めたいとのことです。

※指定管理者制度はこれまで、公共団体などに限定されていた公の施設の管理に、競争原理を導入し、民間企業等の経営手法を幅広く活用して、住民サービスの向上と経費の削減を図るものです。

対策・環境美化等を実施します。

そのほか、6月に「あやめ祭り」、9月に「牧場の朝」YOSAKOI祭りを開催するほか、花をテーマにしたフローラ(花の女神)のまちづくりを推進し、個性あるまちづくりを目指します。



助成券をご利用ください

町では、高齢者や障害者の方を対象に、次のとおり助成券を交付しております。

- ◆はり・きゅう・マッサージ等施術費助成券
 - 対象者 町内在住で、老人医療受給者の方
 - 申請に必要なもの 老人医療受給者証(白色)、印鑑、利用資格認定証(以前交付を受けた方)
 - 助成内容 1ヶ月1枚の交付となり、1枚で1,000円の助成となります

- ◆重度心身障害者福祉タクシー料金助成券
 - 対象者 町内在住で、身体障害者手帳1級、2級の方及び療育手帳の程度がAの方
 - 申請に必要なもの 身体障害者手帳又は、療育手帳、印鑑、利用資格認定証(以前交付を受けた方)
 - 助成内容 1ヶ月2枚の交付となり、1枚で600円の助成となります
 - 交付場所・問い合わせ先 町健康福祉課 ☎62-2115

- ### 町職員人事(4月1日付)
- 敬称略()は旧所属
- ◆派遣
 - 県中地域水道用水供給企業 団派遣主幹 揚妻清一(上下水道課 下水道グループ長)
 - 福島県派遣副主査 常松忠央(税務町民課副主査)
 - ◆異動・昇格
 - 総務課 ●副主査 北畠正彦(福島県派遣)
 - 副主査 村岡廣隆(総務課主事)
 - 税務町民課 ●参事兼課長 角田勝(税務町民課課長)
 - ◆新採用
 - 税務町民課主事 折笠友基
 - 健康福祉課主事 角田祐樹
 - 上下水道課主事 星雄之
 - 教育課主事 有馬直希
 - ◆産業課 ●副主査 渡辺光徳(産業課主事)
 - ◆健康福祉課 ●主査 根本大志(教育課主査)
 - ◆都市建設課 ●主査 関根達也(都市建設課副主査)
 - 副主査 保田広隆(都市建設課技師)
 - ◆上下水道課 下水道グループ長 柳沼和吉(上下水道課主任技査)



生き生きと楽しい人生を(昨年のふれあいスポーツ祭から)

介護保険が介護予防に重点を置いたしくみに

変わります

ますます進む超高齢化社会の到来に備え、高齢者がなるべく要介護にならないように、また介護が必要になつてからも、住みなれた地域で生き生きと楽しく暮らし続けることができるように、4月から介護保険制度の仕組みやサービスなどが変わります。今月号では、その主な内容についてお知らせいたします。

介護予防を重点に

現在、要介護状態の軽度(要支援、要介護1)の高齢者が年々、大幅に増え続けていますが、このような方たちへの介護サービスは要介護状態の改善につながっていない状況です。

こうした、軽度の方の状態を改善するため、これまでの「要支援」を「要支援1」に「要介護1」を「要支援2」と「要介護1」に区分し、要支援1と2の対象の方が、新設される介護予防サービス(新予防給付)を受けられるようになります。(表1参照)

また、介護を必要とする前の高齢者が要支援・要介護状態にならないように、介護予防事業(地域支援事業)などを行います。

現行	4月から			
要介護5	要介護5	介護が必要とされる要介護1~5の方	従来の介護サービスが利用できます	●在宅サービス ●施設サービス
要介護4	要介護4			
要介護3	要介護3	要介護2	介護が必要とされる要支援1・2の方	●介護予防サービスが利用できます ●運動機能向上、栄養指導、口腔機能向上など生活機能の維持・向上を図るサービスの提供 ●これまでのサービスも内容や提供方法を見直します
要介護2	要介護2			
要介護1	要介護1 要支援2	要支援1	非該当の方は必要と認められれば、町が行う介護予防事業(地域支援事業)が利用できます。	●介護予防事業 介護予防サービスを提供(例栄養指導、口腔ケア指導など) ●包括的支援事業 高齢者の総合相談、各サービスの調整など
要支援	要支援1			
非該当	非該当	非該当	非該当	非該当

地域包括支援センターが介護予防の拠点です

町では、4月1日から町勤労青少年ホーム内に、町地域包括支援センター(☎92-)を開設いたします。

ここには、保健師や主任ケアマネージャーが配置され、高齢者の介護予防など、さまざまな相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

65歳以上の方(第一号被保険者)の保険料が見直し

65歳以上の方(第一号被保険者)の平成18年度からの介護保険料が見直しになります。

介護保険事業は3年ごとに計画を策定し、3年間(平成18年度~20年度)の保険料を決定します。これは利用者負担を除く介護サービスにかかる費用に応じて、65歳以上の人の保険料の基準額を定め、その基準額をもとに所得

介護保険制度にご理解を

今後、介護を必要とする高齢者が増え続ける一方、介護をする人も高齢になっていきます。こうした中、老後の安心を支える介護保険サービス

は、これからの社会に必要な不可欠な制度です。今後とも、介護保険制度へのみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ先 町健康福祉課 ☎62-2115



まちの話題



いちご狩りを楽しむ北谷町スポーツ少年団員

No.1 北谷町スポーツ少年団が来町

沖縄県北谷町スポーツ少年団員10名は、3月1日から5日まで町スポーツ少年団との交流のため町を訪れました。北谷町と町スポーツ少年団は、平成5年から互いの町を訪問し交流をしています。滞在中は、町スポポや鏡石二小児童との交流会に参加したほか、町内の石井イチゴ園でのいちご狩りや、会津観光などを楽しみました。



卒業証書を受け取る卒業生

No.2 155人が新生活へ旅立ち

鏡石中学校の卒業式が、3月13日(月)同校で開催され、男83人、女72人の合計155人が思い出深い学び舎をあとにしました。式では、佐々木校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。式を終えた卒業生たちは、進学や就職など新たな旅立ちに向かって、それぞれ決意を新たにしていました。

保健師さんのけんこうだより



朝食を忘れず食べよう

今月のお題

「元気な1日のスタートのために朝食をきちんと食べよう」

若い世代を中心に朝食を抜く人が少なくありませんが、朝食は大切な活動エネルギー源です。平成17年度の鏡石町健康意識調査によると、30代男性(57名)の4割弱、30代女性(125名)の1割強の方が「朝食は食べないことが多い」と答えています。

しかし、朝食を抜くと、集中力や記憶力が落ちる。1日の栄養バランスがとりにくい。疲れやすくなる。便秘しやすい。また、朝食を抜いて夜にたくさん食べると、栄養が偏るだけでなく、肥満しやすくなります。

特に子どもの場合は、発育や発達に大きく関わってきます。日々の食事は、単にエネルギー源として身体を大きくするためだけでなく、食習慣を形成し、味覚を育て人の心を育む上でも重要です。団らんの中での「楽しい食事」は豊かな心を育て、家族の絆を深めます。

乳幼児期はもちろん、成長期の子どもにとっての朝食は特に大切。家族が協力しあって、まず早起きの習慣づくりをしましょう。目覚めの時刻を一定にして、体内リズムを整えることから始めましょう。

時間がないという人も、レンジや冷凍保存などを利用するなど、何かしら工夫して「朝食」を習慣化しましょう。

町民リレー.....(234)

星 ハルノさん(小栗山)



お友だちとスポーツ民謡を楽しむ星さん

一日一日を楽しく

笑顔で暮らしたいね

「私らの子ども時代は、今と違って貧しくてねー。お菓子なんかめったに買えなかったね。小学生のときに終戦を迎えたけれど、熊野神社から久来石の方まで、アメリカ軍

の車が止まって休んでいたことがよくあってね。学校帰りにチョコレートは何回も買ったことがあったけれど、その味がとっても甘かったのを今でも思い出すね。」話す

星ハルノさん。「当時は、毎日手伝いをさせられたね。特に忘れられないのは、水道も通ってなかったの、学校から帰ると桶で水くみに行ったもんだよね。」

「最後は、まちづくりについて尋ねると、「こころ辺ではそうでもないけど、最近、隣に住んでいるが誰か分らない世の中だよ。昔やっていた町民運動会とか、何か、この地区のみなさんが集まってわいわい楽しめるような行事ができるといいですね。」と話してくださいました。

次回は、星さんの紹介で、中央の山崎ハル子さんを紹介いたします。



広告

花キューピット

慶弔生花(スタンド花)、アレンジメント、花束、花環



花かがみ

TEL 0248 - 62 - 4187
FAX 0248 - 62 - 4975
福島県岩瀬郡鏡石町本町 259

広告

福島県知事許可 第11069号
一般電気工事・設計施工請負一式・東北電力電気温水器サービス店

有限会社 高橋電気工事

福島県岩瀬郡鏡石町北町173
TEL 0248(62)4553(代表)
FAX 0248(62)4569
E-mail: tk-denki@f7.dion.ne.jp

文部科学省許可第82号
社団法人日本地方新聞協会

日刊新聞

(有)マメタイムス社

須賀川市八幡町125
TEL(0248)75-2062代・FAX(0248)76-5303

狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬の飼い主には、毎年一回、狂犬病の予防注射が義務付けられています。

- 登録料(新規の犬のみ) 3,000円
●予防注射料 3,100円

◆注意事項

- ①会場には、犬を制止できる人が連れてきてください。
②次の場合には、予防注射を受ける前に獣医師に申し出て下さい。

狂犬病予防注射日程表

Table with columns: 実施月日, 実施場所, 所在地, 時間. Lists vaccination dates and locations for April 25 and 26.

図書館だより

◆読み聞かせ会

- 日時 4月15日(土) 午前10時30分から
●話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい
●内容 かみしばい『おるすばんね』

◆おひざにだっこのおはなし会

- 日時 4月26日(水) 午前11時から
●内容 『うさぎのミニムコ、にんじんがいっぱい』ほか
●子ども映画会
●日時 4月29日(土) 午後1時30分から3時まで
●上演作品 『リロ アンド ス』

慶弔 3月受付分

よろこび

Table listing names and locations for March celebrations, including 赤ちゃん, お父さん, お母さん, etc.

おいわい

Table listing names and locations for March congratulations, including 花むこさん, 花よめさん, etc.

かなしみ

Table listing names and ages for March condolences, including 橋本一男, 北澤幸枝, etc.

町営住宅入居者募集



町では、町営住宅に空きができたため6月からの入居者を次のとおり募集します。

- ◆募集期間 4月28日(金)まで
◆戸数 境団地2戸(内1戸は高齢者・障害者向けです)
◆入居申込資格者(①から⑤までの条件を全て満たす方)

- ①同居親族がいる方
②現に住宅に困窮していることが明らかかな方(持ち家でないこと、親と同居は持ち家となりません)
③町内に住所または勤務場所がある方
④町税等の滞納がない方
⑤月々の収入が20万円を超えない方。(※障害者等の家庭は、26万8千円。)

乳幼児健診等のお知らせ

- ◆3歳児健康診査 日時 4月12日(水) 午後1時15分から
◆成田健康相談 日時 4月13日(木) 午前11時から
◆3~4か月児健康診査 日時 4月19日(水) 午後1時30分から
◆成田健康相談 日時 4月27日(木) 午前11時から
◆ポリオ 日時 4月27日(木) 午後1時15分から

◆国民年金制度が変わります
①保険料が280円引上げに!
②年金額が0.3%引下げに!

おはよう歩こう会 参加者募集



おはよう歩こう会(影山富祥会長)では、今年も下記の日程で「歩こう会」を行います。

◆問い合わせ先 おはよう歩こう会(影山富祥会長) ☎62-3374

Table with columns: 月日, 目的地, 歩行人数, 月日, 目的地, 歩行人数. Lists walking event dates and locations.

町長選挙立候補 予定者説明会の開催

平成18年5月28日(日)執行の「鏡石町長選挙」の立候補予定者説明会を次のとおり開催いたします。

◆日時 4月26日(水) 午後1時30分
◆場所 町役場二階 第一会議室
◆問い合わせ先 町選挙管理委員会 ☎62-2111

人口と世帯数

Table showing population and household statistics for April 2006, including 12,717 people and 3,881 households.

今月の納税

●軽自動車税(平成18年度分)
●上下水道使用料 2・3月分の納入期限は5月1日(月)です。

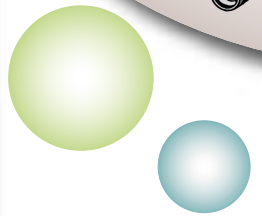
交通事故

(18.2.28現在)
件数 9件 (17)
死者 0人 (0)
傷者 11人 (25)

火災・救急事故

(18.2.28現在)
火災 5件 (1)
救急 94件 (77)

2006 かがみいし フォトコンテスト



3月27日(月)午後4時30分
から、町役場第一会議室で2
006かがみいしフォトコン
テストの表彰式が行われまし
た。



最優秀賞「斜影」 佐浦元泰さん(鏡沼)

フォトコンテストは、高野池の白鳥や牧場の朝YOSA KOI祭りに代表される、町の観光資源をより多くのおみなさんに知っていただくため毎年実施しているもので、今年も「かがみいしの四季」をテーマに作品を募集。町内外から145点もの応募がありました。

厳正な審査の結果、最優秀賞に、佐浦元泰さん(鏡沼)の作品「斜影」が選ばれました。なお、入賞作品については、5月2日(火)から5月9日(火)まで、町図書館で展示いたしますのでぜひご覧ください。

今月の表紙!



春の到来です。間もなく町中が春色に染まり花の香りが漂ってくると思います。

町内各所には、美しい桜がたくさん植えられています。今月の表紙に掲載した、グリーンロードの桜並木もその一つです。

満開の折には、温かい春

の日差しを浴びながら、家族や恋人とお花見に出かけてみませんか。

このほかにも、町内には、鳥見山公園や牧場通りなどにたくさん桜の名所があります。町民のみならず、今月は桜めぐりを楽しんでみてはいかがでしょうか?

東京かがみいし会通信

故郷を 想う



東京かがみいし会
村越五郎さん
(神奈川県在住・成田区出身)

私は成田出身で、子どもの頃は、第二次大戦末期と戦後の混乱期でそれは物のない時代「欲しがりません。勝つまでは」の世相の中で育ちました。夜になると灯火管制の薄暗い中で不自由な生活したことや、アメリカ軍の爆撃機による空襲があったことが強く記憶に残っております。

終戦当時は、成田小学校の2年生でした。物不足が深刻になり農家も食べ物に不足するありさまでした。占領政策の一環として間もなく始まった学校給食はアメリカの珍しい缶詰や粉ミルクが出されることも多かったように思います。今、思えば楽しく懐かしい思い出の一こまです。

当時の思い出は多くありますが、中でも、学校の遠足で「岩瀬牧場」に行ったことは忘れられません。ホルスタインの牛が珍しく、あの白と黒との模様の牛を初めて見たときは驚きでした。付近の畑の大きさを見たこともない耕作用の大型機械、ポプラ並木、事務所として使っていた洋風の建物も珍しく印象的でした。

横浜に就職する日の朝、父が小雨の中を「鏡石駅」まで送ってくれましたが、二人で歩いた4kmの道はとても短く感じられた思いがあります。就職した当時は、慣れない都会生活で寂しさや苦しさもありましたが、故郷での家族のこと、学校での生活のこと、自然の中で友だちと遊んだ懐かしさを心の糧として思い出しながら頑張ったものでした。

当時は故郷の農作業も、現在のように機械化は進んでいませんでしたので、人手によるものが中心でした。農繁期には帰省して田植えや稲刈り等の手伝いをしました。その時の父母の喜ぶ姿を今でも忘れることができません。

6年前に、石川島播磨重工業を定年退職し、お陰様で縁あって関連会社に再就職して、充実した日々を過ごしております。定年前は、休暇も思うように取れませんでした。現在は年に2~3回帰省し、父母や兄弟の墓参りや小学校時代の先生宅に立ち寄って、話の機会を持ち当時の思い出話を華を咲かせております。今後も健康が許す限り続けたいと考えております。